3

2015.Mar.No.1314

広報 みなまた

あなたとまちをつなぐ

つながろう日本

Proud! Japan
東日本大震災の復興を支援しよう

城山公園の梅とメジロ

水俣市立水俣病資料館
来館者90万人を達成しました

水俣病資料館は2月5日、平成5年1月の開館からの入館者が90万人を超え、記念式典を開催しました。

当日来館した宇土市緑川小学校と鹿児島県伊佐市立菱刈小学校の5年生に、西田市長が記念品を手渡しました。

両校の児童らは、資料館語り部の緒方正実さんの講話を聞きました。緑川小5年の嵯峨理心さんは、「学んだことを積極的に地域の人などに伝えていきたい」と話しました。緒方さんからは、エコパーク水俣実生の森の木からつくったこけしなどが贈られました。

後世や世界に向けて水俣病の情報を発信

水俣病資料館は水俣病を風化させることなく、公害の原点といわれる水俣病の貴重な資料を後世に伝える役割を果たしています。世界のどの地域でもこのような悲惨な公害が発生しないよう、水俣病患者の痛みや差別を受けたつらい体験を展示し、資料館語り部が語り継いでいます。

現在、国内はもちろん、全世界から年間約4万人が見学などに訪れ、公害学習・環境学習だけでなく、人権教育の場としても活用されています。

■問い合わせ　水俣病資料館☎62・2621

緑川小5年の嵯峨理心さん ▶

▼語り部の講話の様子

Contents －目次－

02 水俣市立水俣病資料館
来館90万人を達成しました
展示改修で、昔の写真を募集しています

04 まちのわだい
福島・水俣教育交流事業報告会 ほか

08 市役所からお知らせです
4月は統一地方選挙です ほか
国際交流員エリックスミスの「大漁」

11 みなまた経済通信
チャリぞ～のみなまた探検

12 暮らしの情報
不要なこいのぼりを譲ってください ほか
みな図書　日本一の読書のまちづくり

19 市長コラム「東奔西走」

20 水俣にこの人あり
第61回NHK杯全国高校
放送コンテスト熊本県大会優勝
戸張琴子さん

今月の表紙

城山公園の梅とメジロ

城山公園の梅の花にメジロが集まっていました。「ウメ」の木に「メジロ」がとまっているこのような写真は、鳥の写真を撮る人からは「ウメジロウ」と呼ばれているようです。こうして見ると、とてもかわいいですね。

（城山ウメジロウ・2月19日撮影）

水俣市役所は、環境管理の国際規格「ISO14001」を自己宣言しています。再生紙を使用し、両面印刷で枚数を抑制、その後リサイクルしています。「広報みなまた」もリサイクルできます。各家庭や事業所などでも、協力をお願いします。

水俣病資料館の展示改修を計画しています

平成28年５月に水俣病公式確認60年を迎えるにあたり、展示改修計画を進めています。子どもにも分かりやすく、体験できて、考えさせる展示を目指しています。

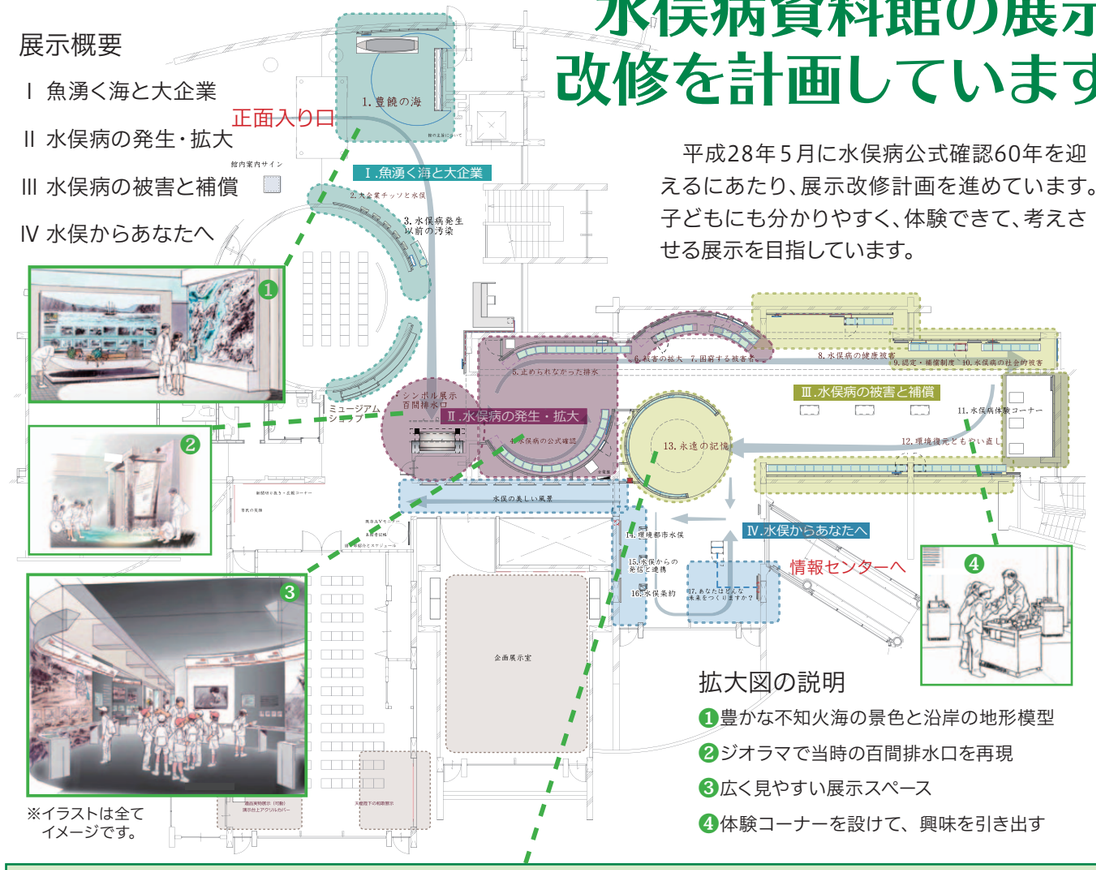
展示概要

Ⅰ 魚湧く海と大企業

Ⅱ 水俣病の発生・拡大

Ⅲ 水俣病の被害と補償

Ⅳ 水俣からあなたへ



※イラストは全てイメージです。

拡大図の説明

❶豊かな不知火海の景色と沿岸の地形模型

❷ジオラマで当時の百間排水口を再現

❸広く見やすい展示スペース

❹体験コーナーを設けて、興味を引き出す

昔の写真を募集します

「永遠の記憶」コーナーを新設

人や風景など、ありし日の姿を永く記憶にとどめるため、コーナーを新設します。そのコーナーに展示する写真を皆さんから募集します。

■募集する写真

①水俣病で犠牲になった人の元気な頃の姿、猫や魚などの生き物

②水俣湾を中心とする自然豊かだった頃の風景

③さかんに行われていた漁の風景

④忘れ去られていく市民の暮らしなど

■募集期間

４月１日㈬～７月31日㈮

※写真選定のための締切日を設けますが、展示写真入れ替え用として以降も随時受け付けます。

■提出方法

詳細については、広報みなまた３月１５日号に提出方法と応募用紙を掲載する予定です。

■問い合わせ　水俣病資料館

☎62-2621

1/25 再生に向けた取り組みを学びあう
福島・水俣教育交流事業報告会

水俣市ＰＴＡ連絡協議会などが昨年11月に行った交流事業で福島県を訪問した水俣市の中学生24人が、その報告会を開きました。この交流事業では、福島と水俣の子どもたちが、水俣病や原発事故による風評被害の現状などを意見交換し、被災地の復興状況などを見てまわりました。

報告会では、交流や討議の様子を紹介し、福島の風評被害をなくすため、子どもたちがこれから取り組む「アクションプラン」をそれぞれ発表しました。

▲福島での交流事業で、輪になって踊る子どもたち

1/25 思いがこもった詩にメロディーを
第８回 もやい音楽祭

水俣病や障がいがある人の詩に曲をつけて発表する「もやい音楽祭」が、市文化会館で開催されました。先に募集していた作詩の部67作品から10詩を選び曲を公募。作曲の部には60作品の応募があり、入選した10作品が発表されました。

ステージでは、作詞者も登壇し、作曲者が演奏して入選曲を披露、客席からは拍手が送られていました。フィナーレは、くまモンと水二小2年生によるダンスや抽選会、参加者全員での合唱で幕を閉じました。

1/30 学校と家庭で「食育」をすすめよう
水俣市学校給食フォーラム

水俣市学校給食フォーラムが市公民館で開かれ、学校関係者など約１００人が参加しました。

市と市学校給食会が、給食センターと学校や家庭、地域との連携を深め、給食や食育の推進を図るため開催しました。フォーラムでは、尚絅大学の守田真里子准教授が昭和30年代の給食や、バランスが良く地産地消にも配慮した今の給食事情について講演。ごはんと納豆に具だくさんのみそ汁などの、豊かな家庭での朝食が一日の子どもの活動を活発にすると話しました。

1/31 さらなる高みへ向かって熱く飛躍！
水俣商工会議所青年部設立 30 周年

水俣商工会議所青年部（ＹＥＧ）が設立から30周年を迎え、湯の児海と夕やけで記念式典を開き、関係者ら約１５０人が参加しました。商工会議所青年部は昭和59年に設立、現在14代目の村山明会長ほか会員42人がさまざまな事業で地域の活性化や地域貢献を目指し活動しています。

式典では、歴代会長が紹介された後、代表して第２代目の上田高士さんがあいさつ。自身の経験をふまえた話で現会員へエールを送りました。

1/30 放射線・ウイルス・神経剤の災害に対応
NBC災害・特殊災害車両集結訓練

水俣芦北広域行政事務組合消防本部（岩田繁義消防長）は、放射線やウイルス、神経剤などの災害発生に備えた訓練を消防本部で行いました。

ＮＢＣ災害は、核（nuclear）、生物（biological）、化学物質（chemical）による特殊災害。対応には特別な知識や装備が必要です。訓練では、熊本市消防局の特殊災害対応車や大型除染システム車などが集結。参加した近隣の消防隊員らは資器材の説明を受け、災害対応の情報共有を図りました。

1/30 蒲島知事と地域の夢を語りあう
くまもと夢トーク in 芦北

蒲島知事が県内各地を訪れて住民と意見交換する「くまもと夢トーク」が、芦北町の農家民宿「縁（えにし）」で開催されました。第一次産業で活躍する水俣・芦北地域の女性８人が参加。水俣からは３人が参加し、それぞれの活動や取り組みの紹介、今後の夢について知事と話をしました。知事は「国が地方創生について真剣に考えている今は、地方にとって一番いいとき。意見交換で終わらず、県が協力できることを考える」と話しました。

2/1 太鼓の音で元気と感動を届ける
第9回水俣・芦北和太鼓フェスティバル

水俣・芦北和太鼓フェスティバル２０１５が、市文化会館で開催されました。恋龍太鼓保存会など水俣芦北地域の太鼓愛好家でつくる同実行委員会が、地域住民に元気を届けたいと企画し、今回で9回目。７団体が出演して、子どもたちによるかわいらしい太鼓や、大人たちの勇壮で力強い太鼓を披露しました。秀岳館高校の雅太鼓や、鹿本農業高校の伝統芸能伝承部の踊りもあり、やうちブラザースの登場で、会場は笑いで包まれました。

2/3 くまモンと規則正しい生活をお勉強
くまもとキッズウィーク in さくら保育園

子どもたちに基本的生活習慣を身につけてもらう「くまもとキッズウィーク・くまモン来園」が、水俣さくら保育園でありました。袋校区連携の活動として、みどり保育園と袋小１年生、袋中３年生が参加しました。

くまモンが登場するとみんな大盛り上がり。○×クイズでは、「朝ごはんを食べると一日元気に過ごせる?」などの質問に子どもたちは元気良く答えていました。おなじみの「くまモン体操」で身体を動かして、とても楽しい一日になりました。

2/8 プロが高校生に自炊のコツを伝授
飲食業同業組合・自炊応援料理教室

水俣市飲食業同業組合（紙漉昭夫組合長）が、自炊応援料理教室をもやい館で開きました。進学や就職で一人暮らしを始める高校生に、手軽にできる自炊のコツを伝授し応援しようと初めて企画。今春卒業の水高生など8人に、飲食店経営者など5人が指導しました。

参加者は、米の炊き方やみそ汁の作り方などの基本を中心に、野菜炒めや焼き鳥の缶詰を利用した親子丼など、簡単なアイデアでおいしく調理するコツを学びました。

2/8 走ったあとは、しし鍋でほっこり
第21回 久木野しし鍋マラソン大会

第21回久木野しし鍋マラソン大会が愛林館周辺で開催されました。市内外から参加した483人のランナーが、雨の中を3キロ、5キロ、10キロのコースに分かれて健脚を競い合いました。表彰は、距離や年齢、性別で39種目の3位までが受賞しました。

ゴールした後は、久木野産の米と大豆を使用した自家製の味噌と地元産の野菜をふんだんに使った「しし鍋」や、棚田米のご飯などをおいしそうに味わっていました。

2/20 おもてなしで、みんなをしあわせに
お世話好き会がしあわせマイスターに

水俣のさまざまなイベントや場所で活躍している「お世話好き会」の皆さんが、熊本県の「しあわせマイスター」に選ばれました。しあわせマイスターとは、幸せと笑顔をつくり出す「幸せの達人」のことで、周囲の推薦を受けて県が選出しました。同会は2月20日、市役所で西田市長に選出を報告しました。

お世話好き会は、イベント会場での振る舞いや新水俣駅でのひな飾り設置など、気さくで元気なおもてなしでたくさんの人を笑顔にしています。

2/22 お店の人が教えて、ファンづくり
得する街のゼミナール「まちゼミ」

市内商店主などでつくるまちゼミ実行委員会が「得する街のゼミナール」を開催しています。内容は、きれい・健康・つくる・まなぶ・たべるの5種類に分かれ、参加店がそれぞれの特色を生かした全25講座。プロが専門知識を無料で教える少人数制ゼミで、お店からの販売や勧誘は一切ありません。※一部、材料代が必要な講座もあります。

詳細は、広報みなまた2月1日号23ページを参照してください。【3月23日まで開催】

▲メガネのカワタ「補聴器でより快適に」講座の様子（2/22）

2/10 手すきの和紙が、わし好きです
袋小・卒業証書の紙すき

袋小学校6年生が、自身の卒業証書に使う和紙作りを体験しました。事前に原料となるコウゾを久木野地区から切り出して皮むき。今回、袋の金刺潤平さんの和紙工房で紙をすきました。児童ひとりひとりが、コウゾの繊維を溶かした舟の中で校章のすかしが入るよう作られた簀桁（すげた）を揺らして慎重に作業しました。

この和紙作りは、日本の伝統文化を体験し、自然環境を守る心を育むため約16年前から行っているそうです。

2/20 市役所の取り組みは星5つ★93点
環境ISO・エコスター評価証授与

市役所の環境への取り組みを市民が監査する「環境ISO市民監査」が2月13日に行われ、監査委員がその結果を20日、市長に報告しました。

今年で12年目の市民監査は百満点中93点、星5つと評価されました。監査委員からは、来庁者への啓発も含めた節電表示の推進や、緊急時対応への工夫など21項目の提言と18項目の指摘がありました。

監査結果は市役所の取り組みに反映させ、環境モデル都市づくりをさらに進めます。

2/18 未来思考のまちづくりを推進
国水研と市が包括連携協定を締結

市と国立水俣病総合研究センターが、市役所で包括連携協定を結びました。これは、市が平成28年度に開設を目指す産学官民連携拠点「水俣環境アカデミー機構」（仮称）の、知を集めてつなぐネットワークのひとつを担うものです。

国水研は昨年度、地域戦略研究室を設置。地域再生・振興の研究をより深めてきました。この協定により、未来思考のまちづくりを推進し、シンクタンク的な役割の中心として連携を強めていきます。

▲協定を結んだ国立水俣病総合研究センターの野田広・所長（右）

2/23 教育・研究やまちづくりでも協力
慶應大と市が連携協力協定を締結

市と慶應義塾大学（総合政策学部・環境情報学部・大学院政策メディア研究科）が、市役所で連携協力協定を結びました。これは、市が平成28年度に開設を目指す産学官民連携拠点「水俣環境アカデミー機構」（仮称）の、知を集めてつなぐネットワークのひとつを担うものです。

同大学はこれまでも水俣をフィールドとした教育プログラムを実施していて、この協定により、まちづくりや地域振興など、さらに広範囲で長期的な協力関係が築かれます。

▲協定を結んだ慶應義塾大学の村井純・環境情報学部長（右）

市役所からお知らせです

Information

防災行政無線の内容が聞き取れないときは、
☎62−6222で内容確認できます（火災は☎63−6666）

選挙

4月は統一地方選挙です 忘れずに投票しましょう

◆県議会議員選挙
■告示日　4月3日㈮
■投票日　4月12日㈰

◆市議会議員選挙
■告示日　4月19日㈰
■投票日　4月26日㈰

★市議会議員立候補予定者説明会を開催します
■**日時**　3月20日㈮　13時30分～
■**場所**　市役所秋葉3階会議室
■**内容**　立候補届け出要領、選挙運動、政治活動、事務日程など
■**出席人数**　立候補予定者1人につき3人以内（立候補予定者、総括主宰予定者、出納責任予定者など）
※資料の準備の都合上、出席人数を3月17日㈫までに連絡してください。
■**問い合わせ**　市選挙管理委員会事務局☎61・1641

選挙人名簿の新規登録内容が縦覧できます

平成27年3月1日現在で選挙人名簿に新規登録した人の氏名などを記載した書面が縦覧できます。

選挙人名簿の登録は3月、6月、9月、12月の年4回と選挙があるときに行っています。今回新規に登録された人は、次に当てはまる人です。

①前回登録後3月1日までに20歳になった人（平成6年12月3日から平成7年3月2日までに生まれた人）
②転入届をして、引き続き3カ月以上水俣市に住所がある人、または前回登録後12月1日までに住民票が作成された人

■**縦覧期間**　3月3日㈫～7日㈯　8時30分～17時
■**縦覧場所**　市選挙管理委員会事務局（土曜日は市役所1階当直室）
■**問い合わせ**　市選挙管理委員会事務局☎61・1641

相談

もの忘れ相談会を開催します

もの忘れなど、認知症による症状について不安を抱える人や家族に対し、認知症の早期発見・早期治療ができるよう、認知症専門医の協力により相談会を行います。

医療機関や介護保険サービス従事者には、認知症専門医療に関する相談を受け付けて、助言します。

相談は無料ですが、完全予約制です。電話などで予約してください。担当者が相談内容を確認します。希望者が多い場合は調整します。

■**日時**　3月19日㈭　14時～16時
■**場所**　市保健センター
■**対象**　もの忘れなどが心配な人や家族、医療機関や介護保険サービス従事者
※すでに、認知症の治療を受けている人は除きます。
■**認知症サポート医**　佐藤クリニック　佐藤宏　院長
■**予約締切日**　3月16日㈪
■**予約・問い合わせ**　健康高齢課☎63・3051

男女

水俣市男女共同参画審議会委員を公募します

市では、男女共同参画のまちづくりを推進しています。広く意見を聴取するため、「水俣市男女共同参画審議会委員」を公募します。

詳しくは、市ホームページをご覧になるか、問い合わせてください。

■**募集人数**　1人
■**要件**　水俣市に住所を有する20歳以上の人
■**任期**　平成27年4月1日～平成29年3月31日（2年間）
■**審議会の事務**　男女共同参画の推進に係る重要事項の審議など（年2回程度開催予定）
■**報酬**　日額4500円
■**募集期間**　3月9日㈪～20日㈮（郵送は、当日消印有効）
■**応募方法**　企画課に備え付けの用紙で申し込んでください。
■**申込・問い合わせ**　企画課☎61・1606
市ホームページ http://www.city.minamata.lg.jp/

住宅

平成27年度「市営住宅など空き家待ち」入居希望者募集

市営住宅と特定公共賃貸住宅の空き家待ち入居希望者を募集します。申し込み締め切り後に抽選会を行い、紹介順位を決定します。4月1日以降、空家が生じた場合に、順次紹介します。

★市営住宅
洗切・白浜・外平・猿郷・初野・西ノ浦・久木野・亀首・月浦団地
■**資格**
①入居しようとする親族全員の合算所得が基準内であること
②住宅に困っていること
③税の滞納がないこと
④入居しようとする親族全員が暴力団員ではないこと

★特定公共賃貸住宅
月浦団地
■**資格**
①入居しようとする親族全員の合算所得が基準内であること
②自ら居住するために住宅を必要としていること
③現在同居し、または、同居しようとする親族がいること
④税の滞納がないこと
⑤入居しようとする親族全員が暴力団員ではないこと

★共通事項
■**受付期間**　3月16日㈪～24日㈫　9時～17時まで（土・日曜日を除く）
■**受付場所**　市役所秋葉2階
■**抽選日**　3月30日㈪　13時30分～
※3月23日㈪と24日㈫は市役所都市政策課で受け付け
■**抽選場所**　市役所秋葉3階
■**問い合わせ**　都市政策課☎61・1621

健康

3月1日から7日は「子ども予防接種週間」です

子どもの予防接種に対する関心を高め、接種率の向上を図るために、予防接種の勧奨、啓発を行う期間です。

この機会に、もう一度母子健康手帳を確認し、受けていないものがあった場合は、早めに接種を受けましょう。

接種を希望する人は、医療機関に電話で予約して、接種を受けてください。

■**問い合わせ**　市保健センター☎62・3028

医療機関・接種可能種類

医療機関名	電話番号	四種混合 三種混合 二種混合	不活化ポリオ	麻しん風しん混合	日本脳炎	ヒブ	肺炎球菌	BCG	水痘
てらさきクリニック	63-1200	○	○	○	○			○	○
谷山医院	63-2557	○	○	○	○	○	○		○
深水医院	63-6390	○	○	○	○	○	○		○
本田レディースクリニック（ネット予約可）	63-2019	○	○	○	○	○	○	○	○
市川内科クリニック	62-0707	○	○	○	○	○	○	○	○
宮竹小児科医院	69-3501	○	○	○	○	○	○	○	○
たなか耳鼻科・眼科クリニック	62-8777	○	○	○	○	○	○		○
市立総合医療センター	63-2101	○	○	○	○	○	○		○
山田クリニック	63-5188	○	○	○	○	○	○	○	○

税

第1回水俣市差し押さえ動産公売会を開催します

市税などの滞納処分の一つである差し押さえ物品の「公売」を、水俣市で初めて開催します。

入札により、滞納者から差し押さえた総数約100点の物品を公売予定です。詳しくは、問い合わせてください。

■**日時**　3月29日㈰　9時～
■**場所**　もやい館3階ホール
■**持参品**
○購入代金
○運転免許証など、本人確認できるもの
○委任状（代理入札の場合）
○法人の場合のみ、代表者印
※持参品に不備がある人、未成年者は入札に参加できません。

★水俣市では、今後も滞納処分を強化し、滞納税などの圧縮に努めていきます。納期内の納税にご協力を！　便利で確実な口座振替をご利用ください。

■**問い合わせ**　税務課☎61・1630

市役所からお知らせです

消防

火の用心！3月1日～7日は春の全国火災予防運動

これからの季節は空気が乾燥し、火災がおきやすくなります。火の始末や、取り扱いに注意し、火の用心を心がけましょう。

■**期間**　3月1日㈰～7日㈯

■**スローガン**　「もういいかい　火を消すまでは　まあだだよ」

【住宅防火 いのちを守る7つのポイント】

3つの習慣・4つの対策

■3つの習慣

▼寝たばこは、絶対やめる。

▼ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。

▼ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

■4つの対策

▼逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。

▼寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。

▼火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。

▼お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

■**問い合わせ**　水俣芦北広域行政事務組合消防本部☎63・1191

林業

林業における死亡労働災害が多発しています

平成26年次の「林業における死亡労働災害」が、熊本県内で3件発生しています。現在、熊本県に「林業死亡労働災害多発警報」が発令中です。

■**警報発令期間**　平成26年12月22日～平成27年3月21日

★**労働災害の防止のために！**★

○事業主による安全パトロールを実施する

○作業者は安全な作業手順を順守する

○作業における危険箇所を把握しておく

○ヘルメットなどの保護具を着用する

○チェーンソーや刈り払い機、重機などの点検整備を行う

■**問い合わせ**　芦北地域振興局林務課☎82・2524

国際交流って、結構腰や腕が疲れるもんだ。

初めて日本で秋を迎えるときだった。近所のおじいちゃんに「タケノコを掘ったことある？」と尋ねられた。「食べたことはあるけど、掘ったことは…」「家に竹林があるけんが、土曜日家でタケノコ掘りをやってみないか？ 日本の文化を体験できる貴重な経験になるよ」

CIR 国際交流員
エリックスミスの

大漁

エリック丸の水俣航海記
－Vol.19－

「ありがとう！ ぜひさせてください！」

住民との交流！ 日本の文化！ これはまさに新人の ALT が望む国際交流ではないか。近所の人と仲良くなるチャンスに感謝し、わくわくしながら向かった。

竹林に案内され、掘り方を教えてもらい、鍬を渡された。1本掘り出すと、おじいちゃんが「よーし。じゃ、次はもうちょっと深く回りを掘ってから出してごらん」。1人でまた1本掘り、さらに1本…。数十本を掘ったところで顔を上げると、私が掘る無料のタケノコを待っているおばあちゃんや、外国人がタケノコを掘っている珍しい姿を見にきたおじいちゃんが、行列をつくっていた。安い労働力として利用されている気分になったが、「これは国際交流。このために日本の田舎に来たんだよ」と自分に言い聞かせながら掘り続けた。

翌年の2月。ある小学校で、目がきらきらの小学1年生たちが「土曜日は予定ないの？ 私たち餅つきをして、家族や地域の人に餅をあげるの」と言いにきた。

そばにいた先生が「いいですね、エリック先生！ 国際交流ができるし。餅つきは日本の文化なのよ！」と促してきた。

当日、餅つきに行ってみると、子どもたちが交替で危なっかしく餅をつき、ママたちは記念写真をパシャパシャ撮っていた。僕の順番がくると、みんなは「頑張れ！」と励ましてくれたが、一生懸命ついている隙に姿を消し、気づいたら僕と知らないおじいちゃんだけで、残りの餅を全部ついた。

毎年国際交流の下で、田植えや餅つき、タケノコ掘りなどの重労働をしている外国人がいる。しかし、おかげでタマネギ植えや稲刈りが上手になった僕は、一緒に汗を流した後うまい物を食べることは、文化の違いも言葉の違いも超えられる最高の国際交流かもしれないと思うようになった。

ということで、体が丈夫な皆さん！ 国際交流イベントの参加を常時募集していますので、さまざまな体験を一緒に楽しみましょう。

みなまた経済通信 6

頑張ってます水俣の企業!!

経済を支える地場企業の元気は、水俣の元気につながります。今回は少し視点を変え、将来、水俣経済の元気づくりを担う、3月卒業の水俣高校生の就職事情を紹介します。

地元に就職したい水俣の高校生 地場企業の求人票はお早めに

水俣高校が平成24年度に水俣工業高校と統合して3年。今春、新生水俣高校で3年間学んだ生徒たちが卒業を迎えました。そこで今回は、水高で就職を担当する機械科の皆吉先生に、卒業生の就職事情について話を聞きました。

水俣高校・皆吉先生

●生徒への思いが求人へもつながる

「今年、水俣高校を卒業する生徒の数は212人。そのうち94人が就職の道を選びました。水俣高校に届いた求人票から、生徒が自ら就職希望先を決めて受験します。中には、自分で受験先を見つけてくる生徒もいます。生徒が自分で受験先を決めることで、就職後も長く仕事を続けることができます。近年求人票が届いていない企業でも、生徒が希望する場合は、会社に足を運んで求人票をお願いしています」と皆吉先生。生徒の自主性を尊重しながらも、支えるべきところは支える。生徒の将来を思いやる先生たちの思いも、就職の実績につながっているようです。

そのかいもあってか、ある大手企業からは、多くの受験者の中でも水高生は特に優秀だったと、お礼の電話があったそうです。

●地元に就職したい水高生たち

求人票は8月の決断時期までに

就職を選んだ水高生の半数が地元で働くことを希望しました。そのうち30人が、地元で仕事に就くことできました。水高では毎年7月1日に求人票の受付を開始し、8月には生徒が受験先を決断します。生徒は自分がやりたい仕事かどうかで受験先を決める傾向があるようです。求人票は8月に間に合うよう、早めに提出した方が、生徒の選択肢が広がります。

水高では、地元企業説明会やインターンシップの実施など、地元への就職につながる取り組みを進めています。今後は、地元企業をもっと生徒に知ってもらいたいと、先生たちは知恵をしぼっています。

これからの水俣の将来を担う地元指向の生徒たちが、少しでも多く希望する就職ができるよう、市も積極的に応援していきます。

■**問い合わせ**　総合経済対策課☎61・1628

「みなまた経済通信」は、地場企業をいろいろな支援制度で応援して紹介するコーナーです。

チャリぞ～のみなまた探検 ⑮

※チャリぞ～は「環境のまちづくり」のイメージキャラクターです。

市民手づくりの森づくりぜひ遊びに来てね♪

★実生の森づくり一斉行動★

3月22日㈰の9時に、エコパーク水俣実生の森駐車場に集合！

樹木のネームプレートづくりやネイチャーゲームで楽しみませんか。参加者には、豚汁などの振る舞いもあるよ。3月18日㈬までに、電話で申し込んでね♪

■**申込・問い合わせ**　環境モデル都市推進課☎61・1612

市民手づくりの「実生（みしょう）の森」で木のお世話

エコパークに遊びに行ったら、森の一角に「実生の森」って書かれたカラフルな顔出し看板を発見！　手づくりのものみたいだけど、何だろう？

実生の森と顔出し看板（昨年度の一斉行動で作成）

▲ネイチャーゲームの様子

かなさし じゅんぺい
金刺 潤平 さん
実生の森 実行委員長

昔、魚湧く豊かな海と呼ばれた場所は、公害防止事業により埋め立てられました。そこを新たな生命が産み出される場、水俣の環境再生のシンボルにしようと、市民によって実生の森が造られました。

水俣の照葉樹林で種を拾い集めて埋立地（エコパーク）にまいたり、樹木の苗を植樹したりして1.4haの森をつくりました。樹木が大きくなるまでは、水やりや草刈りなどの労力がかかり、たくさんのボランティアに支えてもらいました。樹木が大きくなった今では、あまり手をかける必要はありませんが、実生の森づくりの理念や活動を伝え、多くの人に実生の森を訪れて活用してもらえるようにしていきたいと思っています。気の長い活動ですが、後世の人たちのために、生命育む豊かな森をつくれたらと願っています。

暮らしの情報

◎税務課
市民税係☎61－1610
収納対策室☎61－1630
固定資産税係☎61－1620
◎市民課
戸籍住民係☎61－1611
年金医療保険係☎61－1633
◎福祉課
生活支援室（総務）☎61－1640
（生活支援）☎61－1670
福祉推進室（障がい者支援）☎61－1650
（子育て支援）☎61–1660
◎環境モデル都市推進課
環境モデル都市推進室☎61–1612
環境衛生係☎61－1613
環境クリーンセンター☎62－4101
◎健康高齢課☎63－3202
◎都市政策課建築住宅係☎61－1621
◎土木課道路維持係☎61–1625
◎下水道課☎61–1627
◎水道局☎63–2604
◎教育総務課☎61–1637

※その他の窓口は☎63–1111へお尋ねください

募集

不要になったこいのぼりを譲ってください

水俣青年会議所では、毎年水俣の春の風物詩として、水俣川堤防沿いにこいのぼりを建てています。

「こいのぼりを建てたいけど、建てる場所や建てる時間がない…」と悩んでいる人、不要になったこいのぼりがある人は、ぜひ連絡してください。

譲っていただけるこいのぼりは、こちらから取りに伺います。

★こいのぼりの名旗に子どもの名前を載せませんか

今年は、水俣青年会議所がこいのぼりを建て始めてから40周年の節目の年となります。水俣に住む子どもたちの元気で健やかな成長を願う場として、名旗を用意します。

名旗に我が子の名前を載せて、元気で健やかな成長を願ってみませんか？名旗は、水俣川堤防沿いのこいのぼりと一緒に建てます。

詳しくは、問い合わせてください。

■**対象**　原則、水俣市内に住んでいる、平成25年4月1日～平成27年3月22日までに生まれた子ども

■**問い合わせ**　青年会議所☎62・2890（一社）水俣／担当・松本☎080・2066（月・水・金の10時～13時）

JICA（ジャイカ）ボランティア春募集・体験談&説明会

「青年海外協力隊」、「シニア海外ボランティア」の春募集を、4月1日㈬～5月11日㈪の期間で実施します。

この募集期間に合わせ、九州各地で事業概要などの「体験談&説明会」を開催します。興味がある人は、ホームページをご覧になるか、問い合わせてください。

■**申込・問い合わせ**　JICA九州ボランティア班☎093・671・8349　メール jicakicp-jpcvqc@jica.go.jp　ホームページ http://www.jica.go.jp/

看護職員募集

やすらぎ苑の看護職員を募集します
※雇用条件の詳細についてはお問い合せください

★採用予定数　若干名（65歳までの方）
★試験内容　面接または書類選考
★試験日時　随時（土・日を除く10時～11時）
★提出書類　履歴書、健康診断書、免許証の写し
※書類は郵送か持ち込み（土・日・祭日を除く）

≪申込・問い合せ≫
介護老人保健施設　やすらぎ苑
〒867-0008 水俣市浜4051番地
TEL:63-8621(お気軽にお問合せ下さい)

【有料広告】

シニアのパソコン教室で一緒に勉強しませんか

初心者で55歳以上の人、パソコンを勉強しながら友達をつくりませんか。

■**開講日時**　毎週火曜日　19時～21時
■**場所**　市公民館
■**募集人数**　10人程度（面接により決定）
■**参加料**　年会費2千円＋授業参加ごとに200円
■**締切日**　3月15日㈰
■**面接**　3月17日㈫　19時～市公民館
■**申込・問い合わせ**　KSNシニアネット水俣支部・山内☎090・1449・7213

葛渡スポーツ少年団野球部の部員を募集！

「葛渡スポーツ少年団野球部」は3年前、学校部活動から社会体育に移行したクラブチームです。部員が減少していく中で、野球をしたい子どもたちの思いを尊重したいと、発足しました。

野球ができる環境に感謝し、地域を盛り上げようと、小学2年生から6年生までの14人で頑張っています。

野球の技術や試合に勝つことだけでなく、「礼儀」「あいさつ」「感謝」などを、野球を通して学んでいます。野球をしながら、学校では学ぶことのできないことを一緒に学びませんか？

■**入部資格**　水俣市・芦北郡に住む小学1～6年生
■**練習日**
○火・木・金曜日　16時～18時
○土・日曜日、祝日　9時～17時
※時間は季節ごとに変更になる場合があります。
※土・日曜日、祝日は、公式戦や練習試合があります。
■**主な練習場所**　葛渡小学校グラウンド

■**申込・問い合わせ**　葛渡スポーツ少年団野球部・寺師☎090・2399・9866

みな図書　日本一の読書のまちづくり

■ 図書館内 3月特設コーナー ■
「いきいき♪ シニアライフ！」

最近は、老いを正面から受け止めつつ、前向きにしなやかに年齢を重ねるステキな高齢者がいっぱい！ さまざまな世代の人に手にとってほしい、心身ともに健やかに過ごすための本や、「終活」についての本を紹介します。

最近人気の本！

■思い出をデジタル化して永久保存する本
■こだわらない練習「それ、どうでもいい」という過ごしかた／小池龍之介
■捏造（ねつぞう）の科学者／須田桃子
■舌を、見る、動かす、食べるで健康になる！／平地治美
■ cafe 中野屋のうどんレシピ
■高倉健孤高の生涯／嶋崎信房
■透明カメレオン／道尾秀介
■悲嘆の門／宮部みゆき
■ウルトラマンをつくったひとたち／いいづかさだお
■おばあちゃんのひなちらし／野村たかあき

オススメ in 自衛隊水俣地域事務所
黒田 直幸 さん（自衛隊募集広報官）
三度の飯より「野球と子どもが好き」

オススメ本
「イチローのタブー」
（データハウス）著／野球理論研究委員会

図書館にもあります！

「自分の嫌いなことも含めて、好きになる」イチローが全盛期だった頃にもかかわらず、あえてダメなところがまとめられた本。情報社会の中では、情報だけで物事の善しあしや人の印象までうのみにしてしまいがち。物事でも人でも、良いところと悪いところの両方をみることで本当のことがわかる。この本と出会い、多くの視点を持つことや、自分とは違う見方・意見も認めることが大切だと気づいた。

みな図書川柳

図書館にいるよ！

上のそら 頭の中は ミステリー
詠み人（よみびと） 山根悠也さん（26歳・桜井町）

図書館イベント
3/14（土）10:30～おはなし会 13:30～童話教室
3/28（土）11:00～おはなし会

開館：火曜日～金曜日 9時～19時（土日祝日は17時まで）
水俣市立図書館 ☎63－8401

看護師・准看護師奨学金受給希望者　募集

★受入人数・・・2名～3名程度
（中学、高校を卒業見込みの方、又は一般の方）
★奨学生適用範囲・・・水俣市、芦北郡管内在住者他
★進学等適用範囲・・・熊本県及び鹿児島県管内の看護学校又は看護養成所
★貸与条件・・・心身健全で看護学校・看護養成所に在学中又は入学決定者
卒業後看護職員として当苑に勤務できる者
★貸与の内容・・・入学金及び授業料
★予備審査の提出書類・・・①奨学金借用額 ②履歴書 ③推薦書（学校長）

≪申込・問い合せ
介護老人保健施設　やすらぎ苑
TEL:0966-63-8621

【有料広告】

催し

ふれあいセンター 初心者のためのかぎ編み教室

一からかぎ編みを習いたい人、本を買ったけれど理解できなかったという人のための教室を開催します。

編み物は、手先を動かしたり、編み目を数えたりするため、脳のトレーニングにもなります。参加者同士で会話をしながら、楽しい時間を過ごしませんか。

■**日時** 3月14日㈯ 14時～
■**場所** 市ふれあいセンター
■**参加料** 300円(毛糸、かぎ針代)
■**定員** 15人程度(要申込)
■**申込・問い合わせ** 市ふれあいセンター☎84・9909

エコパーク水俣「しいたけ駒打ち」&「恋路島探検」

★しいたけ駒打ち体験会

駒打ち体験原木を2本、持ち帰れます。

■**日時** 3月14日㈯ 10時～12時
■**場所** エコパーク水俣ふるさと広場
■**定員** 先着20人
■**参加料** 500円
■**服装・持参品** 汚れてもよい服装、軍手
■**申込締切日** 3月12日㈭

★恋路島探検

■**日時** 3月29日㈰ 10時～14時終了予定(荒天中止)
※9時30分から受け付けを開始し、受け付け順に島に渡ります。
■**集合場所** 環境センター下駐車場
■**定員** 先着20人
■**参加料** 無料
■**服装・持参品** 長袖、長ズボン、帽子、軍手、弁当、水筒
■**申込締切日** 3月26日㈭
■**申込・問い合わせ** エコパーク水俣管理事務所☎・FAX62・7501 メールアドレスinfo@minamata-kouen.com

第8回「コスモス会」絵画作品展

絵画グループ「コスモス会」による作品展です。バラ園や水俣近郊の風景などの油彩、水彩画を展示します。ぜひご覧ください。

■**期間** 3月13日㈮～15日㈰ 10時～17時
■**場所** もやい館2階
■**問い合わせ** 宮本☎63・1792

光陽会写真展をご覧ください

光陽会会員の写真を展示します。皆さんの来場をお待ちしています。ぜひご覧ください。

■**期間** 3月13日㈮～15日㈰ 9時～17時
※最終日は16時まで
■**場所** もやい館2階
■**問い合わせ** 斉藤☎62・1554

もやい館「スプリング・フェスティバル」開催♪

もやい館で開講している教室の作品展示会を開催します。絵画、写真、陶芸など、ぜひご覧ください。

■**期間** 3月13日㈮～15日㈰ 10時～17時
■**場所** もやい館
■**問い合わせ** もやい館☎62・3120

カキ小屋もあります♪第4回水俣漁師市！

水俣の漁師が捕った新鮮な魚を、漁師自ら販売します！

昨年12月から月1回開催し、大変好評です。カキ小屋は今回で終了するので、この機会をお見逃しなく♪

■**日時** 3月14日㈯ 9時30分～ ※小雨決行
■**場所** 丸島新港
■**販売内容** 活魚、鮮魚、しらす、あおさ、カキ、ヒオウギ貝、ナマコなど
※売り切れ次第終了です。お早めに！
※天候により入荷しないこともあります。ご了承ください。
■**問い合わせ** 水俣市漁業協同組合☎63・3355

【社章の変遷】連載19

1908(明治41)年～ 1914(大正3)年～ 1962(昭和37)年～ 2011(平成23)年～

JNC株式会社

水俣製造所 〒867-8501 熊本県水俣市野口町1番1号
TEL:0966－63－2116 FAX:0966－63－1230

【有料広告】

湯の鶴温泉保健センター リニューアルオープン！

改修工事を行っていた湯の鶴温泉保健センターほたるの湯は、3月14日にリニューアルオープンします。

当日は、記念式典と内覧会を行います。地域による湯出七滝太鼓や湯の鶴音頭の披露、紅白餅の振る舞いもありますぜひ遊びにきてください！

■**期日** 3月14日㈯
■**時間** 記念式典／10時～、営業開始／12時～
■**問い合わせ** 商工観光振興課☎61・1629

「やねだん」豊重哲郎さんの講演会を開催します

鹿児島県鹿屋市にある、人口300人、高齢化率4割を超える柳谷地区、通称「やねだん」。行政に頼らない地域再生による取り組みや、「故郷創生塾」による地域リーダー養成を手掛ける、公民館長の講演会を開催します。

参加は無料です。参加を希望する人は、電話で申し込んでください。

■**日時** 3月14日㈯ 14時～15時30分
■**場所** もやい館3階ホール
■**内容** 「感動の地域づくり～やねだんの事例から～」
■**講師** 柳谷地区公民館長 豊重哲郎さん
■**申込締切日** 3月11日㈬
■**申込・問い合わせ** 水俣・芦北地域雇用創造協議会☎82・5572

ソフトボール協会審判講習・新年度登録&クラス別選手権

★ソフトボール審判員更新講習会

■**日時** 3月15日㈰ 9時～15時
■**場所** 市立総合体育館1階会議室(午後は実技)
■**対象** 平成26年度に審判登録し、平成27年度に登録の更新を希望する人

★平成27年度チーム登録&春季クラス別選手権大会

■**登録・参加資格** 選手25人以内で構成する、水俣市および津奈木町に本拠を定めるチーム
■**大会期間** 3月30日㈪～4月17日㈮
■**申込締切日時** 3月13日㈮18時
■**代表者会議・抽選会** 3月24日㈫ 19時～ 市立総合体育館1階会議室
■**申込・問い合わせ** 市ソフトボール協会・米澤☎090・8668・3662

市立総合医療センター公開講座「第25回肝臓病教室」

肝臓病の正しい知識を身につけませんか？肝臓病で悩んでいる人、肝臓病に関心のある人、一緒に勉強して予防や治療に生かしましょう。

どなたでも、気軽に参加してください。準備の都合上、できるだけ事前の申し込みをお願いします。

■**日時** 3月20日㈮ 14時～15時30分
■**場所** 市立総合医療センター西館6階大講義室
■**参加料** 200円(資料代)
■**内容**
①講演「肝臓病について」
消化器内科 渡名喜銀河 医師
②講話「薬について」
野田佳江 薬剤師
③講話「食事について」
川崎愛弓 管理栄養士
■**申込・問い合わせ** 市立総合医療センター栄養科☎63・2101

徳富蘇峰特別講演会を開催します

水俣をこよなく愛した郷土の偉人・徳富蘇峰。その人生や人となり、足跡、偉業を学び、市民の誇りとして後世に語りつぎましょう。ぜひ参加してください。

入場は無料ですが、事前の申し込みが必要です。

■**日時** 3月15日㈰ 13時30分～15時10分
■**場所** もやい館3階ホール
■**演題** 「蘇峰は自分の人生をどう語ったか」
■**講師** 同志社大学 伊藤彌彦 名誉教授
■**申込・問い合わせ** 生涯学習課☎61・1639

薬剤師募集 (正社員・パート)

勤務地：水俣市 経験者優遇

勤務時間等はご相談に応じます。 お気軽にお電話ください。

薬局平和調剤センター 水俣市天神町1丁目3－11 (水俣総合医療センター近く、天神耳鼻科前)

電話 0966－62－0230 (担当 小島)

営業時間 平日 8:30～18:30 土曜 8:30～17:30

【有料広告】

県環境センター3・4月開催のイベント♪

★春のこども祭り

リ・グラスアートや化石レプリカづくり、竹箸づくりなど、人気の体験活動が大集合！さまざまな体験活動を通して、環境について楽しく学んでもらうイベントです。

図書カードや環境に優しいエコグッズなどが当たる「お楽しみ抽選会」もあります。大人も大歓迎です！

■**日時** 3月21日㈯・㊗ 10時～15時30分
※受け付けは15時まで
■**場所** 県環境センター
■**参加料** 無料

★大人の裂き織り教室

裂き織りとは、不要になった服やハンカチなどの古布を裂いてひも状にし、織機で織り込んで再び布として使えるようにする環境に優しい取り組みです。初心者も経験者も楽しめるコースを用意しています。

思い出の服やハンカチなどをリメイクして、オリジナルの作品を作ってみませんか？参加は無料です。

■**日時** 4月4日㈯・5日㈰ 9時30分～
■**場所** 県環境センター
■**定員** 各回先着10人程度
※参加者が5人未満の場合は中止になることがあります。
■**申込方法** 住所、氏名、電話番号、裂き織り経験の有無を明記して、はがき、FAX、メールのいずれかで申し込んでください。
■**申込締切日** 4月1日㈬
■**申込・問い合わせ** 〒867-0055 明神町55番1号 県環境センター☎62・2000 FAX62・1212 メールcenter@kumamoto-eco.jp（原則、月曜日休館）
ホームページ http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/54/

水俣少年少女合唱団 第9回演奏会

7年ぶりに演奏会を開催します。天使の歌声で、癒やしのひとときをお届けします。入場は無料です。

■**日時** 3月21日㈯・㊗ 14時～
■**場所** もやい館3階ホール
■**曲目** となりのトトロメドレー、カントリーロード、きみをのせて、手紙 など
■**問い合わせ** 水俣少年少女合唱団事務局・一期崎☎63・3778

水俣国際交流フェスティバル&国際屋台村開催♪

毎年恒例の水俣国際交流フェスティバルに、屋台村が復活！中国、チェコ、韓国、アメリカなど、さまざまな世界グルメを食べ比べながら、フラメンコや太鼓、ブレイク・ダンスなどのパフォーマンスを楽しめます。

パフォーマンスの後は、出演者によるお試しレッスンや、外国人参加者による外国語レッスンを無料で体験できます！フリーマーケットやゲーム、スタンプラリーもあります♪

国際交流で自分の世界を広め、友だちを増やし、人生をより豊かにしてみませんか？参加は無料です。皆さんの来場をお待ちしています！

■**日時** 3月21日㈯・㊗ 11時～14時
■**場所** 水俣駅前広場ふれあい館
■**問い合わせ** 水俣国際交流協会事務局（市企画課内）☎61・1606

「鳥越俊太郎先生特別講演会」を開催します

「在宅医療の普及とかかりつけ医を持つことの大切さ」をテーマに、講演会を開催します。「介護予防フェスティバル」も同時開催します。

入場は無料ですが、入場整理券が必要です。

■**日時** 3月21日㈯・㊗ 13時30分～15時
■**場所** 市文化会館
■**演題** 「がんとともに生きてみて～在宅医療を考える～」
■**講師** 鳥越俊太郎さん（ジャーナリスト。4度のがん手術を克服し、現在「ニュースの職人」として活躍中）
■**入場整理券** 市役所、水光社本店、水俣市芦北郡医師会で配布。電話やFAXでも申し込みできます。
■**問い合わせ** 水俣芦北地域在宅医療連携拠点事業所（介護老人保健施設やすらぎ苑内）☎84・9996 FAX84・9997

TATAMI
安心・安全・一級技能士の店
宮本畳店
☆ 畳の新調・表替・裏返し ☆
☆ 襖・障子・網戸の張替 ☆
水俣市 百間町 1－5－5
TEL 0966－62－2389 (FAX兼)
畳、フスマを替えて新年度、新学期を迎えませんか。
お気軽にご相談下さい。
【有料広告】

伝言板

ひとり親家庭の面会交流を支援します

県では、ひとり親家庭の支援事業の一つとして、離婚または別居により子どもと別れて暮らしている親子が、会って話をしたり、遊んだりする面会交流を支援します。

支援員が支援計画を作成し、双方の親と相談しながら面会をサポートしていきます。詳しくは問い合わせてください。

■**対象** おおむね15歳未満の子どもと面会を希望する別居している親、または、別居している親と子どもの面会を希望する同居している方の親
■**要件**
○本事業の支援を受けることについて、当事者間で合意していること
○子どもと同居している親が、県内に住所を有していること
■**問い合わせ** 県母子寡婦福祉連合会☎096・351・8777

督促手続きを利用してみませんか？

督促手続きとは、賃金や売買代金などを相手方が支払わない場合に、申立人の申し立てのみに基づいて、裁判所書記官が債務者に対して金銭の支払いを命じる略式の手続きです。

手続きは書類の審査だけです。審理のために裁判所に来る必要も、証拠書類を提出する必要もありません。申し立てに必要な手数料は、民事訴訟の半額です。詳しくは問い合わせてください。

■**問い合わせ** 熊本地方・簡易裁判所☎096・325・2121

本の返し忘れはありませんか？

卒業、入学、転勤のシーズンです。引っ越しの際には、市立図書館で借りた本を忘れずに返却してください。新たな生活を始める前に、チェックしてみてくださいね。

市役所、ローソン水俣桜井町3丁目店のブックポストも利用できます。

■**問い合わせ** 市立図書館☎63・8401

～本との出会いがつくる「元気なみなまたづくり」のススメ～

モンブラン フジヤにもあります！

本よみ場
-minacle book bar-

九州労働金庫 水俣支店にもあります♪

参加事業所・団体を募集しています。
本棚をつくって、「出会いが生まれる場所」にしませんか？

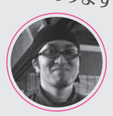
■「本よみ場」とは
水俣に暮らすさまざまな人が、それぞれに思いのつまった本棚をつくり、その本棚がある場所を訪れた人と、本を通じた交流を楽しむ空間です。
本が「人と暮らし」、「人と人」とをつなげ、読書のまちづくりから元気な水俣づくりにつなげたいという思いが込められています。

■参加要件（営業などに支障のない範囲で）
○水俣市内にある事業所、団体など
○施設内に本棚と本を設置するスペースがあること
○来訪者に本棚を公開することを承諾していること
○本や読書を通した交流ができること など

■参加方法
市立図書館に備え付けの申込書に必要事項を記入して、提出してください。後日、参加内容などを確認するため、市立図書館職員が訪問を行います。

■参加内容
オススメしたい本や、思い入れのある本を施設内の本棚に置いて、そこにしかない本や人との出会いを楽しんでください♪
★団体登録をすると、市立図書館の本を利用できます！
★「本よみ場」では、来訪者への本の貸し出しは行いません。
★参加申込後も、実施内容の変更や参加を取りやめることができます。

民家れすとらん大山にもあります★



ー水俣市は「日本一の読書のまちづくり」を推進していますー

■問い合わせ 市立図書館☎63-8401

スポーツ安全保険に加入しましょう！

平成27年度のスポーツ安全保険の加入受け付けを、3月から開始します。

団体での活動や団体活動への往復中の事故を補償します。万一のケガや賠償責任に備えて加入しましょう。

■**対象**　団体活動を行う5人以上のグループなど
■**保険内容**　傷害保険・賠償責任保険・突然死葬祭費用保険
■**掛金（年額）**　中学生以下800円～
※高校生以上は活動内容によって金額が異なります。詳しくは問い合わせてください。
■**問い合わせ**　スポーツ安全協会熊本県支部☎096・213・9015

広報みなまた4月1日号原稿締切日は3月13日㈮

お知らせ記事掲載依頼は、市役所3階総務課広報の受付簿に記入し、原稿を提出してください。遠方に居住する人などで、受け付けが困難な場合はご相談ください。

原稿締切日を過ぎると掲載のお約束ができません。
▼原稿テキストデータがある場合は、メールで送るか、持参してください。
▼内容や紙面の都合で、掲載できない場合や、記事を割愛することがあります。
■**問い合わせ**　総務課（広報担当）☎61・1655／FAX62・0611／メール kouhouminamata1@gmail.com kouhouminamata2@gmail.com

水俣市公式 Facebook 公開中です！

水俣市公式 Facebook（フェイスブック）を公開しています。

Facebook ページ
http://www.facebook.com/minamata.city

■**問い合わせ**
総務課秘書係☎61－1600

3/2～スタートします！

平成27年 春 マイバッグ＆マイマイ運動キャンペーン

水俣市では、暮らしの中でのごみを減らすために、マイバッグはもちろん、マイ箸やマイ水筒などを持ち歩く**「マイマイ運動」**に取り組んでいます。
また、環境学習などで水俣を訪れた人にもこの運動を紹介し、自らの暮らしを見直すきっかけにしていただいています。さあ、皆さんも**「マイマイ運動」**を始めましょう！

マイバッグキャンペーン♪

オリジナルくまモンバッジがもらえる！

期間中に次のエコショップで買い物をすると、「オリジナルくまモンバッジ」がもらえます。あなたにできるエコ活動の第一歩♪ 買い物にはマイバッグを持参しましょう。

◆ **3/2㈪～3/15㈰**　各店舗先着 50 人（※期間中でもなくなり次第終了）
愛林館、まつぼっくり、船津鮮魚、福田農場、ＪＡあしきた東部かっさい市場、もじょか堂、天の製茶園和紅茶工房

◆ **3/8㈰　11：00～**　各店舗先着 200 人
水光社、エムズシティ食彩館

マイバッグ！ マイ水筒！
マイ箸！ マイ歯ブラシを
持って出かけるモン♪

お出かけは「マイマイ」で！

■**問い合わせ**
環境モデル都市推進課
☎ 61-1612

※水俣市は平成 31 年度までに 90%のマイバッグ持参率という目標を掲げています。

～水俣市・水俣市ごみ減量女性連絡会議～

事情つぅ

医療センター停電作業 3月8日㈰は救急外来休止

電気設備年次精密点検とMRI電源工事のため、3月8日㈰に停電作業を行います。

作業時間帯は、レントゲン撮影や各種検査などができないため、救急外来を休止します。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■**日時**　3月8日㈰　11時～17時
■**問い合わせ**　市立総合医療センター☎63・2101

撮影対象は自由！ 中尾山写真コンテストが変わります!!

毎年中尾山のコスモスを題材に写真コンテストを開催してきましたが、平成27年度から「中尾山および中尾山公園」を題材として、作品を募集します。撮影の対象は限定しません。

コスモスをはじめ、桜や展望台からの夕日など、四季折々、さまざまな姿の中尾山の写真を作品として応募してください。

詳しくは、応募要項をご覧になるか、問い合わせてください。

■**応募要項配布場所**
ひらた写真スタジオ、佐野写真館、市役所都市政策課
※市のホームページでも閲覧できます。
■**募集期間**　10月16日㈮～30日㈮
※持ち込みの場合、土・日曜日は受け付けません。
■**問い合わせ**　中尾山コスモス会事務局・渕上☎090・7468・4869

産業廃棄物パトロール

熊本県産業廃棄物協会南部支部の会員約50人が2月12日、丸島新港でごみの撤去作業とパトロールを行いました。

とうほんせいそう －12－

東奔西走

水俣市長 **西田 弘志**

【♪】私の子どもの頃の夢は、海外で働くことでした。

協定調印式

水俣市はこのほど、国立水俣病総合研究センター（国水研）、慶應義塾大学と、それぞれ包括連携協定を結びました。

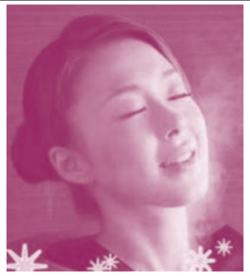
国水研との連携では、平成28年度に開設を予定している「水俣環境アカデミー機構（連携大学院構想）」（仮称）の中で、水俣のシンクタンク的な役割を期待しています。これからの水俣の将来像を、市民、行政、研究機関と考える場を設け、20～30年後のあるべき水俣の姿をはっきりと描きたいと思います。そして、逆算して今年、今月、私たちがやらなければいけない事を明確にしていくことが、水俣の着実なまちづくりの推進につながり、将来に向けて、水俣がさらに発展していく方法だと思っています。

慶應義塾大学は、日本のトップレベル（ブランド）の私立大学です。今回の連携では、水俣病の経験や再生してきたまちづくり、環境首都や環境モデル都市の取り組みを首都圏などにも情報発信することで、水俣のイメージやブランド力アップにつながると思っています。また、慶應義塾大学が有するさまざまな最先端の知識と、水俣の経験や培った「知」が連携することで、福島などの今後再生が必要なまちや、世界のいろいろな環境問題に苦しむまちに貢献することができると考えます。これこそ水俣だからこそできる、世界に対する役割ではないでしょうか。

これを機に、水俣の子どもが慶應義塾大学を目指したり、国水研の研究員になったりと、水俣や社会のために活躍する人材が出てくることが今からとても楽しみです！

「東奔西走（とうほんせいそう）」は、西田弘志市長の「しせい」をもっと知ってほしい、コラムです。「東奔西走」とは、東や西、あちらこちらに駆け回ることです。

【有料広告】



YOSA PARK sola
自然の力で理想のボディ
～ハーブミストが体の芯まで温めます～
女性ならではの悩み　冷えの悩み　お肌の悩み　らくしぼり
＊まずはお気軽にお電話ください＊
新水俣駅　駐車場有
電話 090-6773-7395（完全予約制）

初回限定＊1000円OFF

♥編集・発行　水俣市総務課　〒867−8555　熊本県水俣市陣内1−1−1　☎0966−61−1655　ホームページ　http://www.city.minamata.lg.jp/
★印刷　(有)あすなろ印刷

※防災行政無線の内容が聞き取れない時は☎62・6222へ。17時15分以降と土日祝日の市役所への連絡・通報は☎63・1111へ。

「水俣にこの人あり」では、文化・スポーツ・芸能など、さまざまな分野で頑張る人を紹介しています

水俣にこの人あり Vol.84

放送コンテスト県大会優勝　戸張琴子さん

第61回NHK杯全国高校放送コンテスト熊本県大会　優勝

戸張（とばり）　琴子（ことこ）さん（中鶴）

昨年6月に熊本市で開催された「第61回NHK杯全国高校放送コンテスト熊本県大会」。アナウンス部門で、水俣高校3年の戸張琴子さんが優勝を果たし、全国大会に出場しました。

中学3年から高校までの4年間、放送委員会に所属。中学時代は生徒会役員として司会をすることが多く、人前で話すことには慣れていました。バスガイドをしていた母親の影響で、家庭での会話は標準語。生活の中でも、アナウンスの素質が磨かれていきました。

入学した統合後の水俣高校には放送部がなく、指導者もいません。練習は土日や放課後に自主的に時間を設け、仲間とアドバイスし合って自己流で行っていました。その頑張りに、先生たちも録音や原稿の添削など、できることで協力してくれました。そんな中、以前水俣高校で放送部の顧問だった先生が、指導を申し出てくれました。発声や練習方法など、細やかな指導を受けられたことで実力が大きく開花しました。

全国大会が高校生活最後の大会。「緊張したけれど、『原稿の内容を聞き手に伝えたい』という思いを常に意識していた」と振り返る戸張さん。入賞はかないませんでしたが、出場できたことが自身の大きな経験と自信になりました。

卒業後は京都で、母親も働いていた会社に就職し、バスガイドになります。「お客さまの1日が、より楽しいものになるよう、お手伝いしたい」と話す戸張さん。学生時代に培った「伝える力」で、未来を鮮やかに切り開いていきます。

編集後記

▼メガネが壊れたので、市内のメガネ屋さんへ。フレームを選んで調整を待つ間、お店の人とあれこれ話をしました。メガネのことだけでなく、お店で飼っているカメの話など、楽しいひととき。お互いに顔や名前を知っていると、安心して買い物ができるなぁと、あらためて感じました▼今、市内のお店では「まちゼミ」を開催しています。専門的な知識と情報を無料で聞くチャンス。関連記事は7ページに、2月1日号の23ページには講座一覧があります。（智）

▼表紙写真が、県広報コンクールで特選に。題材は、中尾山のコスモスとコスモ（宇宙）。市民ボランティアが大切に育てたコスモスは、早朝の草取りなどもいとわない人々の思いが咲かせる花。その花はたくさんの人を笑顔にします。そこにはまちづくりの無限の可能性があるように感じています。▼無限の宇宙のきらめきとまるで太陽のように輝くコスモス。明るい水俣の象徴として撮影構想3年。撮ったのではなく撮らせていただいた一枚だったと思います。（花）

第58回熊本県広報コンクール広報写真の部「一枚写真」で水俣市が特選を受賞しました

「中尾山のコスモスとコスモ（宇宙）」
平成26年10月1日号表紙

中尾山のコスモスは、市民ボランティアの手で大切に育てられています。満開の時期にはたくさんの人が訪れ、秋の訪れを感じさせてくれます。
この受賞は、取材にご協力いただいた全ての皆さんのおかげです。これからも住民と行政をつなぐ広報紙づくりに努めます。

人（ひと）が行（い）きかい、ぬくもりと活力（かつりょく）ある「環境（かんきょう）モデル都市（とし）みなまた」